

平成22年度 決算説明書／事務事業評価シート

部局名	教育委員会
課室名	総務課

預算	款	項	目	決算書	
	10	1	1	200	頁

目 名
教育委員会費

事務事業名称
教育委員会運営事業

1. 概要

目的	教育委員会の適切な運営維持を図る	対象	教育委員
事業概要	○教育委員会運営事業 教育委員会を(定例・臨時)円滑に開催するために、関係課・関係機関との調整、書類作成、教育委員への連絡等の事務を行うとともに、教育委員の会議の出席・視察・学校訪問等の事務を行う		

臨／経	事 業 名	事業内容（主な経費等）		予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財源内訳				評価
						国・県支出金	市債	その他	一般	
経常	教育委員会運営事業	教育委員会開催回数 定12回・臨4回	報酬	2,339	2,119				2,119	3
計				2,339	2,119	0	0	0	2,119	

2. 指標設定

成果指標	指標名		教育委員会の運営		目標年度	H27	指標の設定理由				
	数値		—				定例教育委員会の開催、及び、臨時会・教育委員会協議会の積極的な開催により、様々な案件に対する積極的な議論を行い教育行政の円滑な運営を図る				
活動指標	指標	a	定例会の開催		b	研修会		c	学校訪問		d
	数値	目標	12回		目標	—		目標	—		目標

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H20	H21	H22
教育委員会の運営		—	—	—

活動指標名	単位	H20	H21	H22
a 定例会の開催	回	12 回 100.0 %	12 回 100.0 %	12 回 100.0 %
b 研修会	回	10 回 —	7 回 —	8 回 —
c 学校訪問	回	28 回 —	29 回 —	24 回 —
d				

4. 課題と対応

課題
今後とも教育委員会が形骸化しないように努めていくことが必要
対応（改善点等）
定例・臨時会に限らず、教育委員協議会の開催を引き続き行っていくことと、学校現場との意見交換を行いながら教育行政の推進に努める

5. 事業費・・・H20～H22（決算額）、H23（予算現額）

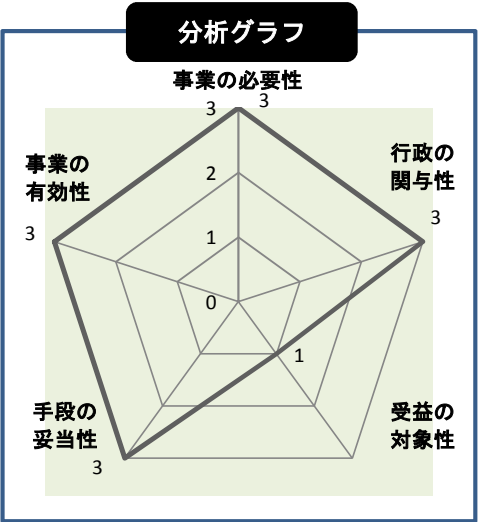
決算額（千円）		H20	H21	H22	H23
		1,947	2,116	2,119	2,201
うち経常経費		1,947	2,116	2,119	2,201
財源内訳	国費				
	県費				
	市債				
	その他				
	一般財源	1,947	2,116	2,119	2,201
うち経常		1,947	2,116	2,119	2,201
事業費に係る人件費		4,245	4,480	4,599	4,515

6. H24年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
法定業務であり、法改正がないことから

7. 担当課による分析

着眼点		分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3	法定業務である
② 行政の関与性	責任領域の精査	3	法定業務である
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1	教育委員に限る
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3	適切に運営されている
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3	適切に運営されている



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	引き続き適正な運営を行うこと